

契約

- 平成27～28年度 白鷹町浄化管理センター改築更新(機械・電気)工事請負契約の締結
- 契約の方法 指名競争入札
- 契約金額 2億2788万円
- 契約の相手方 仙台市青葉区株式会社フソウ 東北支店



施設更新の浄化管理センター

条例

- 白鷹町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定
- 白鷹町手数料徴収条例の一部を改正する条例の設定
- 白鷹町農業集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

すべて全会一致で承認されました。

人事



船山 嘉実氏

- ・9月30日に任期満了にともなう教育委員会委員に船山嘉実氏(鮎貝)が選任され全会一致で同意されました。
- ・任期満了にともなう白鷹町固定資産評価委員会委員に船山義彦氏(畔藤)が引き続き選任され全会一致で同意されました。
- ・任期満了にともなう人権擁護委員候補者に嶋林淳子氏(荒砥)が推薦され全会一致で同意されました。
- ・任期満了にともなう選挙管理委員会委員の選挙により影山長助氏(高玉)、小川浩美氏(荒砥)、竹田敏恵氏(滝野)、鈴木みち氏(浅立)が当選されました。

指定管理

- 施設の名称 白鷹町文化交流センター
- 所在地 白鷹町大字鮎貝7331番地
- 管理者の名称 あゆむ運営管理共同企業体
- 期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

請願・意見書

請願はすべて採択

- TPP交渉にかかる国会決議の実現に関する意見書提出方請願

請願者 山形おきたま農業協同組合
代表理事組合長 木村 敏和 ほか1名
全員賛成

- TPP交渉に関する請願

請願者 白鷹町農民連 会長 川部 忠弥
全員賛成

意見書(要旨)

政府は、日米二国間協議を含めた交渉に関する情報開示の徹底と、かかる国会決議(衆参農林水産委員会)を遵守し交渉に臨む極めて重い責任がある。TPP交渉が重大な局面を迎えているなか、これら国会決議を必ず実現するよう強く要望する。

(提出先)

内閣総理大臣 財務大臣 外務大臣 農林水産大臣 経済産業大臣 経済再生担当大臣

- 「平和安全法制」法案の廃案を求める意見書提出についての請願

請願者 西置賜革新懇話会
代表世話人 今泉 義憲

賛成6人反対6人欠席1人のため議長裁決により採択

意見書(要旨)

戦後70年間維持してきた平和国家としての日本のあり方を根本から変えてしまう内容であり、国民の命と暮らし、平和を守るため、安全保障関連法案を撤回・廃案とされるよう強く要望する。

(提出先)

内閣総理大臣 衆議院議長 参議院議長